

2025年度 医学部医学科

第6学年 SYLLABUS

学業科目： アセンブリⅣ ▼

アセンブリⅣ

必選：選択 単位数：1 開講：全期

[教育目標]

卒業年次（6年）に行うアセンブリ教育である。

アセンブリⅠ～Ⅲで身につけた「コミュニケーション」、「チームワーク」、「患者・利用者・家族・コミュニティ中心の考え方」、「職種の理解」を活かして、保健・医療・福祉の現場における「多職種連携（協働）」を学ぶ。

[授業の方法]

演習

なお、演習の中で、アクティブラーニングとして（保健・医療・福祉の現場における協働への参加／ディスカッション／グループワーク／プレゼンテーション）を実施する。

[学修目標]

「基本姿勢」

- ・他者を尊重（リスペクト）できる。
- ・他の医療・福祉系学部の学生と共に学び、省察することができる。

「多職種連携（協働）の実践」

- ・保健・医療・福祉の現場において、職種間のコミュニケーションを取り、チームワークを発揮できる。
- ・患者・利用者・家族・コミュニティの課題に焦点を当て、共通の目標を設定できる。
- ・目標に向けて多職種で協働し、改善・解決策を検討できる。
- ・患者・利用者、家族、コミュニティに関わる他職種の役割を理解し、尊重することができる。
- ・保健・医療・福祉の現場において、多職種との関係性の中で自職種の役割を果たすことができる。
- ・保健・医療・福祉の現場において、協働する職種間で信頼関係を構築することができる。

[身につける能力]

別紙参照（卒業コンピテンシー毎にパフォーマンス・レベルA～Fを記した表）

協働の実践

- ・異なる専門職（他職種）と連携することの大切さを理解する。
- ・保健・医療・福祉の現場における多職種連携を理解する。

[授業の種類]

【準備学習（予習・復習等）】

到達状況からみた不足内容についてフィードバックを行う。

【 評 価 】

- ・原則全ての活動への出席および課題提出を評価の対象とする。
- ・全体発表のプロダクト評価（40%）、自己の活動を振り返るリフレクションシート（40%）、チーム内でのピア評価（10%）、教員による取り組み状況进行评估するプロセス評価（10%）により総合的に評価する。

【フィードバック】

到達状況からみた不足内容についてフィードバックを行う。

【教科書】

使用しない。

【推薦参考書】

その都度、必要に応じて提示する。

【使用する教室】

大学5号館301 大学5号館401

【実習場所】

- ・活動するフィールドにより異なる。（例：第1教育病院、学外（医療法人清水会） 等）

【アクティブラーニング形式内容説明】

保健・医療・福祉における多職種連携のあり方を主体的に学ぶ。

- ・ディスカッション：プログラムを企画・運営する段階および学修内容を纏める過程において、他学科混成チーム内でディスカッションを行う。
- ・グループワーク：他学科混成チームでの活動を通して、保健・医療・福祉における多職種連携のあり方をまとめる。
- ・プレゼンテーション：パワーポイントを用いて発表資料を作成し、他の学生の前で自ら発表を行う。

【卒業認定・学位授与方針と当該授業科目の関連】 ※履修系統図参照

A-27

**【教育課程内の位置づけ・水準】
(科目ナンバリング)**

CWAE404

【事前事後学修時間】

一定の時間（オリエンテーションにて説明）

【事前事後学修内容】

事前学修：一定の時間をかけて、他職種の理解および活動に関連する知識を学修する。

事後学修：一定の時間をかけて、活動して疑問に感じたことを学修し、多職種連携の理解を深める。

【履修上の注意】

- ・積極的に他学科の学生とコミュニケーションをとり、主体的に参加する。
- ・フィールドの活動日によってが選択が制限されることがあり得る。

【担当教員・オフィスアワー】

＜医学部・臨床総合医学＞

担当者名	曜日	時間	場所
大槻 眞嗣 教授	水曜、金曜	13:00～17:00	大学2号館10階1007

＜学校法人 藤田学園＞

担当者名	曜日	時間	場所
堀尾 佳世 兼任講師		講義終了後に対応	

＜医学部・薬理学＞

担当者名	曜日	時間	場所
狩野 泰輝 助教	月曜～金曜	16:00～18:00	大学1号館5階505

<医学部・医学教育企画室>

担当者名	曜日	時間	場所
後藤 和恵 看護長	月曜～金曜	10:00～12:00、13:00～16:00	大学2号館14階1402

[授業日程]

<アセンブリⅣ>

N o.	開講	種別	担当者名	到達目標	使用教室
1	04/05 (土) 2限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	オリエンテーション A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ・フィールド決定 ・チームビルディング ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと	大5-301 大5-401
2	04/05 (土) 3限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	オリエンテーション A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ・フィールド決定 ・チームビルディング ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと	大5-301 大5-401
3	07/23 (水)	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権	

	1限		狩野 泰輝 後藤 和恵	○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
4	07/23 (水) 2限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力	

				○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
5	07/23 (水) 3限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コ	

				コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
6	07/23 (水) 4限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。	

				○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
7	07/24 (木) 1限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。	

				○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
8	07/24 (木) 2限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。	

				B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
9	07/24 (木) 3限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。	

				・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
10	07/24 (木) 4限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと	

				※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
1 1	07/25 (金) 1限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	

1 2	07/25 (金) 2限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。 A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
1 3	07/25 (金) 3限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-1-3) 医師としての責務と裁量権 ○患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。	

				A-2-1) 課題探求・解決能力 ○課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。 A-4-1) コミュニケーション ○コミュニケーションの方法と技能（言語的と非言語的）を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。 ○コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○チーム医療の意義を説明できる。 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 B-4-1) 医師に求められる社会性 ○多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。 ・フィールド学習 ・チーム活動（プロダクトの作成） ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと ※7月23～25日のうち2日間（フィールド（チーム）により異なる）に渡り、フィールド学習、プロダクト作成を行う。 6月～7月の間にフィールドに行く学生も居る	
1 4	08/01 (金) 1限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-2-2) 学修の在り方 ○得られた情報を統合し、客観的・批判的に整理して自分の考えを分かりやすく表現できる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。	大5-401

				○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 C-5-7) 対人関係と対人コミュニケーション ○話し手と聞き手の役割を説明でき、適切なコミュニケーションスキルが使える。 ・発表会 フィールド活動を通して学修した多職種連携をチームメンバー全員でまとめ、他のチームへ説明する。 ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと	
1 5	08/01 (金) 2限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-2-2) 学修の在り方 ○得られた情報を統合し、客観的・批判的に整理して自分の考えを分かりやすく表現できる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 C-5-7) 対人関係と対人コミュニケーション ○話し手と聞き手の役割を説明でき、適切なコミュニケーションスキルが使える。 ・発表会 フィールド活動を通して学修した多職種連携をチームメンバー全員でまとめ、他のチームへ説明する。 ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと	大5-401

1 6	08/01 (金) 3限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-2-2) 学修の在り方 ○得られた情報を統合し、客観的・批判的に整理して自分の考えを分かりやすく表現できる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 C-5-7) 対人関係と対人コミュニケーション ○話し手と聞き手の役割を説明でき、適切なコミュニケーションスキルが使える。 ・発表会 フィールド活動を通して学修した多職種連携をチームメンバー全員でまとめ、他のチームへ説明する。 ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと	大5-401
1 7	08/01 (金) 4限	演習	大槻 眞嗣 堀尾 佳世 狩野 泰輝 後藤 和恵	全体活動 A-2-2) 学修の在り方 ○得られた情報を統合し、客観的・批判的に整理して自分の考えを分かりやすく表現できる。 A-5-1) 患者中心のチーム医療 ○医療チームの構成や各構成員（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職）の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。 ○自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。 ○保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。 C-5-7) 対人関係と対人コミュニケーション ○話し手と聞き手の役割を説明でき、適切なコミュニケーションスキルが使える。	大5-401

				・発表会 フィールド活動を通して学修した多職種連携をチームメンバー全員でまとめ、他のチームへ説明する。 ※3学部合同授業であり、授業時間、教室、内容については、アセンブリ教育センターからの連絡に従うこと	
--	--	--	--	--	--